

## ペロブスカイト型化合物微粒子粉体等の 物理的・化学的特性評価(Ⅲ)\*

宮内 宏 哉<sup>\*1</sup>      中西 貞 博<sup>\*2</sup>  
中村 知 彦<sup>\*2</sup>      矢野 秀 樹<sup>\*3</sup>  
廣 田      健<sup>\*4</sup>

高い透磁率等、磁氣的・電氣的特性に優れたデバイス材料開発を目的として、同志社大学及び京都府地域結集型共同研究事業コア研究室において液相法によりスピネル型フェライト系又はペロブスカイト系化合物微粒子粉体を合成し、その特性を計測した。

同志社大学で合成したNi-Zn-Ferriteをジルコニアボールミルにより微粉体化した後のジルコニアの混入量について、フッ化水素酸による分解法を用い、ICP発光分光分析により定量した。

また、同志社大学で合成したMn-Zn-Ferriteについて、王水による分解法を用い、ICP発光分光分析によりFe, Mn及びZnの重量比を決定した。

---

\* 京都府地域結集型共同研究事業 平成19年度成果報告書に掲載

\* 1 けいはんな分室 技師

\* 2 応用技術室 主任研究員

\* 3 基盤技術室 専門員

\* 4 同志社大学 工学部 教授